FlashEditor (HONDA N-ONE [JG1])対応済ECU ID 一覧



【注意】本製品をご使用の際は、別途下記が必要となります。

・ Windows パソコン (Windows10、8、8.1、7 の何れか)

・USBケーブル(USB[A]オス - USB[micro-B]オス)

※ 未対応 ECU IDの車両ではFlash Editorを使用することは出来ません。

※ Flash Editorは、純正ECU、純正ノーマルデータの場合のみに対応しています。

既に他社製リフラッシュツールで書き換えられたECUで使用すると、ECUが動作しなくなる場合があります。

42015-AH103 HONDA N-ONE[JG1]

O:対応済 -:未対応(開発中)

	FF Turbo Lパッケージ										FF Turbo						
ECU Part No.	5K7-N510 ~ 5K7-N550		5K7–N560		5K7-3050		5K7-3150		5K7-3250		5K7-N710 ~ 5K7-N750		5K7-3070				備考
Custom DATA	PHASE1	PHSE2	PHASE1	PHSE2	PHASE1	PHSE2	PHASE1	PHSE2	PHASE1	PHSE2	PHASE1	PHSE2	PHASE1	PHSE2			
初期化ツールVer. 6.03	0	0	_	_	-	_	—	_	_	_	0	0	_	_			
初期化ツールVer. 6.05	0	0	0	0	0	0	—	_	_	_	0	0	0	0			
初期化ツールVer. 6.06	0	0	0	0	0	0	0	0	_	_	0	0	0	0			
初期化ツールVer. 6.08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

Custom DATA 仕様

初期化方法	データ名	データ仕様	備考			
T/Cで初期化後のデータ	PHASE1	スピードリミッターカット	- 対応可能車両 : FF Turbo (2012/11~2014/4)			
	PHASE2	スピードリミッターカット + ブーストアップ + ドライバビリティ向上				

ECU IDの確認方法

エンジンを停止する。

② 車両のOBDIコネクタにFlash Editorを接続する。

③ IGをONにする。 (エンジンは掛けない)

④ Flash Editorのメニュー画面からEDITOR STATUSを選択する。

⑤ [This ECU DATA] の PartNumを確認する。

IGをOFFにする。

初期化ツールVer.の確認方法

同梱のUSBメモリをパソコンに接続し、USBメモリ内にある初期化ツール(JG1InitializationTool.exe)を実行する。
初期化ツールのウインドウ左下に表示される、Versionを確認する。